

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

戸建ての住宅地として開発され、同時期に入居された世代が一斉に高齢化している。住民同士の支え合いの仕組みづくりや地域行事を大切にする地域特性もあるが、担い手の高齢化、固定化がみられ、担い手不足の問題が深刻化している。一方、斜面地の開発や、戸建て住宅の世代交代、相鉄線のJR乗り込みによる西谷駅の利便性の向上も影響し、少しずつ若い世代の流入も見られ地縁の薄い世帯も徐々に増加してきている。多世代交流を促し、地域の活性化が求められている。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
	■	ケアプラザでの活動や地域活動等に認知症の方が参加しやすくなるよう、認知症の方へちょっとした支援を行うチームオレンジメンバーを地域に増やす。
	■	地域ケアプラザで活動する登録団体の参加者や担い手を増やすための事業や企画を実施し、サークルの活動継続・活性化を後方支援する。
	■	地域の活動、サービス等のインフォーマル資源を把握し、得た情報を見える化し、居宅介護支援事業所のケアマネジャーや地域関係者等との共有に努める。
	■	地域ケアプラザ登録団体の福祉保健活動や地域ケアプラザの登録ボランティア、地域ケアプラザが関わるネットワーク（支え合い連絡会など）参加事業所等と地域ニーズとのマッチングを行う事で、地域活動を周知し参加・支援につなげる。
	■	地域福祉保健計画の推進、将来の地域活動の担い手となる人材発掘のため、地域とともに地域ニーズや地域活動やボランティアへの参加意向がある住民を把握する取り組み、子育て世代・家族向け自主事業を企画実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和6年度横浜市白根地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	福祉サービスご利用に関しては、複数のパンフレットやインターネットを利用して事業所選択への支援を行う。ケアマネジャーの事業所選択に際しては、旭区から提供される居宅介護支援事業者空き情報を提示し、本人、家族の希望に沿った選択が出来るよう助言していく。	個人情報保護、コンプライアンス、ヒヤリハット、事故防止に関する研修を全職員を対象に実施する。 正職員、準職員の別なくコンプライアンス遵守した業務遂行を促す。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態に至らず暮らし続けられるよう目標を立てて介護予防支援計画を作成する。	住み慣れた地域、ご自宅での生活を安心して継続できるように、ご利用者様やご家族様の意向に沿いながら、適切な自立支援志向型のケアプランを作成する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	地域包括支援センター職員:常勤3名	介護支援専門員:常勤4名(専従3名、管理者兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市白根地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,984,832		19,984,832		19,984,832	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	79,944		79,944		79,944	
雑入	26,430	0	26,430	0	26,430	
印刷代	26,430		26,430		26,430	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	39,811		39,811		39,811	
収入合計	20,131,017	0	20,131,017	0	20,131,017	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,082,643	0	14,082,643	0	14,082,643	法人本部経費が含まれているかどうか・明記してください →法人本部経費は含まれてません
本俸	11,341,855		11,341,855		11,341,855	
社会保険料	1,466,431		1,466,431		1,466,431	
手当計	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	68,794		68,794		68,794	
その他	5,563		5,563		5,563	
事務費	1,900,000	0	1,900,000	0	1,900,000	法人本部経費が含まれているかどうか・明記してください →法人本部経費は含まれてません
旅費	11,196		11,196		11,196	公共交通機関交通費、ガソリン代
消耗品費	315,812		315,812		315,812	事務用品、消火器具 他
会議開い費			0		0	
印刷製本費	271,467		271,467		271,467	複合機カウント料金
通信費	899,436		899,436		899,436	電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	36,540		36,540		36,540	賠償保険料
職員等研修費	6,514		6,514		6,514	職員研修参加費
振込手数料	687		687		687	銀行振込手数料
リース料	58,380		58,380		58,380	PC・玄関マット 他
手数料	24,066		24,066		24,066	廃棄処分手数料
地域協力費	12,666		12,666		12,666	社会福祉協議会会費、在宅サービス協会会費
その他	263,236		263,236		263,236	自動車保険料、車両修繕費、文書保管料他
事業費	250,000	0	250,000	0	250,000	法人本部経費が含まれているかどうか・明記してください →法人本部経費は含まれてません
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000		250,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	3,318,000	0	3,318,000	0	3,318,000	法人本部経費が含まれているかどうか・明記してください →法人本部経費は含まれてません
光熱水費	1,687,739		1,687,739		1,687,739	
清掃費	767,277		767,277		767,277	
機械設備費	98,252		98,252		98,252	
設備保全費	480,701	0	480,701	0	480,701	
空調衛生設備保守	162,970		162,970		162,970	
消防設備保守	77,420		77,420		77,420	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	26,070		26,070		26,070	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	214,241		214,241		214,241	
共益費			0		0	
その他	284,031		284,031		284,031	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか・明記してください →法人本部経費は含まれてません
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	106,374		106,374		106,374	法人本部経費が含まれているかどうか・明記してください →法人本部経費は含まれてません
支出合計	20,131,017	0	20,131,017	0	20,131,017	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	79,944	0	79,944	0	79,944
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	0	250,000
自主事業 収支	△ 170,056	0	△ 170,056	0	△ 170,056

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市白根地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,855,444		24,855,444		24,855,444	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,836,349		5,836,349		5,836,349	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	19,751		19,751		19,751	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	34,957		0		0	
雑入	16,000	0	16,000	0	16,000	
印刷代	16,000		16,000		16,000	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	31,216,501	0	31,216,501	0	31,216,501	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,203,793	0	27,203,793	0	27,203,793	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれてません
本俸	17,929,469		17,929,469		17,929,469	
社会保険料	3,533,745		3,533,745		3,533,745	
手当計	5,400,000		5,400,000		5,400,000	
健康診断費	12,573		12,573		12,573	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	311,319		311,319		311,319	
その他	16,687		16,687		16,687	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください →法人本部経費は含まれてません
旅費	45,220		45,220		45,220	公共交通機関交通費、ガソリン代
消耗品費	264,266		264,266		264,266	事務用品、消火器具 他
会議諸費			0		0	
印刷製本費	142,903		142,903		142,903	複合機カウント料金
通信費	386,984		386,984		386,984	電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	9,713		9,713		9,713	賠償保険料
職員等研修費	9,110		9,110		9,110	職員研修参加費
振込手数料	88		88		88	銀行振込手数料
リース料	52,715		52,715		52,715	PC・玄關マット 他
手数料	12,605		12,605		12,605	廃棄処分手数料
地域協力費	32,666		32,666		32,666	社会福祉協議会会費、在宅サービス協会会
その他	443,730		443,730		443,730	自動車保険料、車両修繕費、文書保管料他
事業費	1,534,000	0	1,534,000	0	1,534,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 予算：指定額
協力医	630,000		630,000		630,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000		150,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	882,000	0	882,000	0	882,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれてません
光熱水費	451,430		451,430		451,430	
清掃費	200,023		200,023		200,023	
機械整備費	29,348		29,348		29,348	
設備保全費	201,199	0	201,199	0	201,199	
空調衛生設備保守	30,030		30,030		30,030	
消防設備保守	20,580		20,580		20,580	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	6,930		6,930		6,930	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	143,659		143,659		143,659	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください 法人本部経費は含まれてません
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	70,708		70,708		70,708	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
支出合計	31,216,501	0	31,216,501	0	31,216,501	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	54,708	0	54,708	0	54,708	
自主事業費 支出	904,000	0	904,000	0	904,000	
自主事業 収支	△ 849,292	0	△ 849,292	0	△ 849,292	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市白根地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,975		4,975	4,969		4,969	33,574		33,574			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	4,975	0	4,975	4,969	0	4,969	33,574	0	33,574	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	21,110		21,110			0			0
	事務費	86		86	86		86	1,492		1,492			0			0
	事業費			0			0			0			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	4,354	0	4,354	4,264	0	4,264	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,354		4,354	4,264		4,264			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	4,440	0	4,440	4,350	0	4,350	22,602	0	22,602	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		535	0	535	619	0	619	10,972	0	10,972	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	気楽に健康ウォーキング	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	健康志向に関心ある地域の方への支援並びに交流の場と自然環境散策機会の提供。	5：地域		白根公園からふるさと尾根道、ズーラシアまで約3kmのインターバル散歩を取り入れたウォーキング 最初、途中、最後3回の柔軟体操、ストレッチ、クールダウン体操の実施（4/30、秋）		
2	しらねポッチャ	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	外出の機会を作り、体と頭を動かしていただき、地域の人達の世代を超えた親睦を図る事を目的とする。	5：地域		白根地区スポーツ推進委員連絡協議会協力の下、準備体操、ポッチャの練習後、チーム対抗戦を行う。（7/28、8/25）		
3	大人の書道教室	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の方を対象に書道体験を通して①姿勢矯正に役立つ②集中力がアップする③気持ちりがスッパリし、ストレス解消④脳の活性化を図る ことで、健康増進を目的とする。	5：地域		講師の指導により、レベルに合わせ書道の基本から学ぶ。文字の上達だけでなく、正しい姿勢と、心身を落ち着かせて自分と向き合う時間を大切にすることを学ぶ。（6/7、7/5）		
4	自転車安全講習	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域で活動している人達の交通安全と遵法意識の向上、親睦を図る事を目的とする。	5：地域		旭警察署交通課の警察官から「パワーポイントを使用した、座学による自転車を中心とした安全講習をしていたく。（9/12）		
5	ポジティブメイク(層)	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者を対象に、セルフマッサージ＆メイクを学び、引きこもらず自信を持ち明るい気持ちで外に出るきっかけを作る。	1：高齢者		参加者の手持ち化粧品を使い、セルフマッサージと眉のワンプォイントメイクを学びセルフメイクができる様にする。（4/15）		
6	にこにこサロン	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援として、親子・参加者間の交流の場を提供。親子のコミュニケーション、気分転換、仲間づくりを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		旭図書館読み聞かせボランティア「手遊びと絵本の読み聞かせ」と、月毎にテーマを決めたミニイベントを開催。外での活動も視野に入れた内容にする。気軽に参加できるように時間内の入退出自由。（毎月第3火全12回）		
7	子育てママのセルフケア	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育てに忙しいママを対象に、忙しい中でも自身の健康に関心をもつ機会を提供し、合気道を通して身体に負担の少ない動作を学ぶ。	3：養育者及び乳幼児		合気道の原理を活かした姿勢指導で、負担の少ない身体の使い方を学ぶ。 ストレスを軽減する意識の使い方。（6/24、7/8）		
8	ハロウィン	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就園児対象にした子育て支援事業。エリア内の保育園の園児と共にハロウィンのイベントを楽しみながら交流する。	3：養育者及び乳幼児		ケアプラザから猪子山広場まで、仮装でウォーク、広場内に3か所くらいゲームをしながらスタンプを集めてもらう。 最後に参加賞を配り、記念写真を撮って現地解散（10/31）		
9	家族deチャレンジ	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子や家族で取り組む家族参加のニーズに応える子育て応援企画。講師を地域活動団体に依頼し、参加を通じてケアプラザの周知と地域活動の紹介に繋げる。	4：子ども・青少年		デイキャンブ、芋ほり体験、工作を企画（5、8、11月）		
10	障害理解講座	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ジュニアボランティア、地域の希望者と共に、視覚障がい者の施設を見学し、視覚障害への理解を深める。	5：地域	2	民生委員児童委員協議会と共催。 ライトセンターの見学会を実施（8/4）。 ①当事者による視覚障害理解講座、②誘導体験、③施設見学		
11	ステップアップ研修	令和4年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	横浜市チームオレンジモデル実施。 認知症本人も社会参加ができる地域づくりについてを中心にステップアップ講座を開催	5：地域		地域の方が集まる場に出向き、認知症サポーター養成講座・ステップアップ研修を行い認知症の本人・家族が暮らしやすい地域を目指す。		
12	オレンジガーデン	令和5年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	横浜市チームオレンジモデル実施。 認知症本人と家族の社会参加の場づくりと仕組みづくり	5：地域		老人福祉施設福寿荘の中庭を借りて地域のボランティア、認知症当事者、家族と共に、ガーデニングを実施。地域の中で住民主体のチームオレンジの活動になることを目指す。		
13	白根ケアプラ大学	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	継続的に行える健康増進の講座の展開。 新しい繋がりや通いの場となり、地域との関わりを増やす。	1：高齢者		地域住民を対象に、ロコモ予防・認知症予防・お口のお手入れ・栄養等を総合的に学ぶ。（6/19、7/17、8/21、9/18、10/16、11/20、12/18、1/15、2/19）		
14	出張相談会@スマイルカフェ	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	スマイルカフェ参加者の個別相談に応じ、地域包括支援センターの機能の周知を図る。	5：地域		地域の方が運営する認知症を学ぶ・スマイルカフェにて、情報提供・個別相談コーナーを設置。必要時、個別相談に応じる。 （スマイルカフェ開催時実施）		
15	白根公園ハマトレ体操	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍の中における、交流の場の減少や運動不足による筋力低下を予防する目的。	5：地域		白根公園でハマトレサポーターズ・ボランティアの協力を得て、毎週月曜日に30分程度の運動習慣を実施。また夏休み中の子供の参加も促し多世代交流を図る。（7/22～8/26の毎木曜日、雨天中止）		
16	白根運動サークルツアー	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	元気づくりステーションの活性化と介護予防の普及啓発を目的として、地域の介護予防の拠点となっている元気づくりステーションの見学会を実施する。	5：地域		白根エリアで活動している3つの元気づくりステーション(いきいき白根6/4、ハッピーステップ5/20、のんびりゆったり体操6/21)の見学会を行う。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	ケアプラ文化祭	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅱの文化系サークル対象に、日頃の活動の成果を発表する場を作り、ケアプラザの周知と参加団体同士の交流を深める機会とする。希望する団体には体験コーナーを設け、新規メンバー募集の支援とする。	5:地域		参加団体を募集し企画、運営の手伝い、展示準備を団体と一緒に行う。1/17、1/18展示・体験コーナー		
18	しらね音楽サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅱの音楽系サークルを対象に、日頃の活動の成果を発表する場を作り、ケアプラザの周知と参加団体同士の交流を深める機会とする。	5:地域		過去開催時の大混雑を考慮して、約10団体を3日間に割り振り開催する。発表中心と参加型の団体を振り分ける。(10/8、11/12、12/10)		
19	登録団体説明会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅰ、団体Ⅱ向けに説明会を通して、施設利用についての確認事項等を周知する。	5:地域		団体Ⅰ・Ⅱに分けて実施。新型コロナ5類移行に伴う施設利用方法並びに夜間利用・利用ルール等の確認を行う。(5/31)		
20	行政書士個別相談会	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士の先生に個別相談をする機会をケアプラザ内で設けることで、権利擁護の普及啓発を推進する。	5:地域		行政書士の先生2名に、各組40分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗って頂く。(5/16、9/26、1/25)		
21	司法書士個別相談会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	法律等に関する相談に、より専門的に対応できるよう実施。成年後見制度の普及啓発と、地域ケアプラザの総合相談窓口としての役割を周知させる目的。	5:地域		司法書士の先生2名に、各組40分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗って頂く。(7/8、11/21、3/13)		
22	消費者被害防止講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	興和台自治会おしゃべりサロンにて消費者被害防止講座を実施し、高齢者の権利擁護を推進する。	5:地域		消費者被害の現状について情報共有、実際の手口を音声動画や寸劇を通して体感して頂く。また、地域で見聞きしている消費者トラブル等について情報交換をする機会を設ける。(6/15)		
23	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	令和5年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザについてブース来場者に知っていただくための機会とする。	5:地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・啓発グッズ配布		